

巡行を予定する山鉾

順番は2023年のものです。
毎年籤とりにより順番が決定します

前祭

1.長刀鉾、2.油天神山、3.伯牙山、
4.白楽天山、5.函谷鉾、6.山伏山、
7.綾傘鉾、8.保昌山、9.鶉鉾、10.殿
天神山、11.芦刈山、12.孟宗山、
13.月鉾、14.太子山、15.四条傘
鉾、16.鯉郷山、17.菊水鉾、18.木
賊山、19.郭巨山、20.占出山、
21.放下鉾、22.岩戸山、23.船鉾

後祭

1.橋弁慶山、2.北観音山、3.黒主
山、4.鯉山、5.鈴鹿山、6.南観音
山、7.淨妙山、8.八幡山、9.役行者
山、10.鷹山、11.大船鉾



山鉾巡行(2023年添乗員撮影)

本を代表する祭礼である祇園祭であつても、よくよく見るとヨーロッパの意匠が見られるのは、そのような歴史によるものです。観覧席からは高さ20メートル、重さ12トンという巨大な山鉾の迫力ある巡行に加え、山鉾の装飾にもご注目ください。

涼を求めて京都郊外、**梅尾、高雄へ。高山寺訪問や川床料理をお楽しみください**

祇園の京都を訪れたら、京都夏の風物詩、川床をぜひお楽しみいただきたいところで。今回は、高雄にて川床料理をご用意しました。あわせて梅尾(とがのお)の高山寺も訪れます。高山寺は宇治茶発祥の寺といわれ、最古の茶園が現存します。鎌倉時代



日が落ちると提灯が灯り、祭りの風情が高まります(イメージ)

山鉾巡行の前日は風流な祇園宵山へ

祇園祭の華である山鉾巡行の前日は宵山と呼ばれます。文字通り日が暮れた宵の頃には山鉾町に置かれた曳山の提灯が灯され、コンチキチンとお囃子の音が響きます。その姿はなんとも風流なもの。また、山鉾町の旧家が秘蔵の美術品・調度品を披露する「屏風祭」も同時に開かれ、普段見ることでできない貴重な京の美を楽しむことができます。



室町時代創建の相国寺。境内にある承天閣美術館には、若冲や丸山応挙、長谷川等伯などすぐれた文化財を収蔵しています(展示品は時期により異なります)

文月 京の歳時記

宵山も楽しむ祇園祭の旅 3日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【京都駅集合・3日間】 7月16日(水) 前祭山鉾巡行 7月23日(水) 後祭山鉾巡行	¥168,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥20,000にて承ります。)

1	京都駅 11:00発 ●高雄(川床料理) ◯「鳥獣人物戯画」で知られる ●高山寺 ◯京都(ホテルにチェックイン) ◯夜、地下鉄を利用し、祇園祭宵山にご案内します。 【2連泊】(京都泊) ◯昼 ◯
2	京都 ◯祇園祭山鉾巡行(講師によるイヤホン解説付き観覧席(椅子席)より見学) ◯午後、●相国寺、●相国寺承天閣美術館(京都泊) 朝 ◯夕
3	京都 ◯白沙村荘(●白沙村荘 橋本関雪記念館を見学、日本画家・橋本関雪がアトリエとして造営した白沙村荘にて昼食) ◯京都駅 14:30頃解散 朝 ◯昼 ◯

■最少催行人員：12名様 ■朝食2回、昼食2回、夕食1回
■添乗員：京都駅ご集合時から京都駅解散時まで同行します。
■ホテル：京都／THE HOTEL HIGASHIYAMA KYOTO TOKYU(洋室、シャワーのみ)
■利用予定バス会社：明星観光バスまたは同等クラス

紫式部と伊藤若冲 京の才人ゆかりの訪問地へ

2日目には、伊藤若冲ゆかりの相国寺を訪れます。江戸中期、京都の錦市場の青物問屋「枿源(ますげん)」の跡取りとして生まれた若冲。幼い頃から絵の才能を示し、



高山寺(イメージ)



高山寺石水院に展示された「鳥獣人物戯画」(複製)

から現存する石水院は現在の漫画の起源となったともいわれる「鳥獣人物戯画(複製)」が展示されていることでも知られます。

日本画家橋本関雪の理想郷・白沙村荘の本荘でのお食事を

10代の頃は一時期狩野派に師事しますが、厳しい教えになじめなかったのか、ほぼ独学で絵の道に没頭します。40歳になった頃には家業は弟に譲り、ゆかりのある相国寺に移り住んで、本格的に絵師としての活動に邁進、数多くの傑作を残しました。

白沙村荘は日本画家、橋本関雪が自身のアトリエとして造営した邸宅です。敷地内には大正〓昭和初期に建築された居宅、日本画の制作を行っていた画室や、茶室などの建物、国の名勝に指定されている庭園があり、7400平方メートルにもなります。庭園そして建造物の設計も橋本関雪の手によるもので、彼の美意識が随所に反映された庭屋の調和した景観そのものが白沙村荘の大きな見どころとなります。この度は、白沙村荘でのお食事をご用意しました。



曳山の提灯に明かりが灯る宵山(イメージ)

祇園祭 前祭・後祭を観覧席で楽しめます

日本各地に受け継がれる祭りに欠かせない山車(曳山)。巨大な山車が町中を曳かれる山車行事の起源は、およそ1100年前に行われた京都の祇園会と言われています。かつては神輿の通り道を鉾が清めるという意味で生まれた風習でしたが、16世紀以降、次第に壮麗な山、鉾といわれる山

京の都の疫病退散、無病息災を願った御霊会(ごりようえ)として千年以上の歴史を持ち、日本三大祭としても知られる祇園祭。祇園祭の行われる7月は街中に山鉾が並び、前祭と後祭の2回に分けて盛大な祭事が行われ、京都が最も京都らしい伝統に彩られる季節となります。

**祇園祭 前祭・後祭を
観覧席で楽しめます**

祇園祭の山鉾は、その山車自体が「動く美術館」と言われています。各町々の山鉾は、町衆によって「いかに美しく」飾るかが競われました。室町時代には、中国や、遠くペルシャ、ベルギー等の織物が輸入され、その後西陣織の発展で国産の織物なども利用されるようになっていきました。日

見学します)
(※7月16日は前祭、7月23日は後祭を

千年を超える伝統
祇園祭

講師によるイヤホン解説とともに
観覧席で山鉾巡行を見学



西洋のタペストリーなどで飾られる山鉾の懸装品(2023年添乗員撮影)

中を山鉾が巡行。国内外から多くの観光客が訪れる祇園祭ですが、今回は山車が練り歩く道路の脇に特別に設置された観覧席(椅子席)を確保しました。講師によるイヤホン解説付きの「まなび席」をご用意しましたので、より深く祇園祭を楽しめます。

見学します)
(※7月16日は前祭、7月23日は後祭を

車が生まれ、

千年以上の時が経った現在でも京の夏の風物詩として欠かせない祭礼となっています。祇園祭は前祭、後祭に分かれ、2度にわたり町

客が訪れる祇園祭ですが、今回は山車が練り歩く道路の脇に特別に設置された観覧席

■各コース共通の旅行条件とご注意

■宿泊施設は特に明記してあるものを除きバスタブ・トイレ付きのお部屋です(大浴場などの施設がある場合、シャワーのみ、あるいはバスタブ・シャワーなしのお部屋となる場合があります)。 ■お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金にて承ります。その場合は洋室シングルルームまたは和室となります。 ■旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって14日目にあたる日以降の現地合流、離団はお受けすることが出来ませんので、なるべく早めにお申し出ください。 ■キャンセル料半額制度は国内旅行の場合適用外となります。ご注意ください。 ■マークの説明 ✈=航空機 🚆=列車 🚌=バス 🚗=自動車 🍽=朝食 🍱=昼食 🍴=夕食 🍽=食事なし ●=入場観光 ○=下車観光

ご旅行条件(抜粋) ●この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認ください。

1. 旅行のお申込み・予約・旅行契約の成立

- (1) お申込みは、当社にて当社所定の旅行申込書に所定の事項をご記入のうえ、申込金(40,000円又はパンフレットに明示した場合はその額)を添えてお申込みいただきます。
- (2) 当社は、電話、ファクシミリ、インターネット、Eメールその他の通信手段による旅行契約の予約を承ります。この場合、旅行契約は、予約の時点では成立しておらず、当社が旅行契約の締結を承諾した旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金のお支払いをしていただきます。この期間内に申込金のお支払いがなされない場合、当社は、予約はなかったものとして取り扱います。
- (3) 旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。なお、お支払い対象旅行代金や、申込金をクレジットカードを利用、自動引き落とし方法でのお支払い方法を選択されたお客様との旅行契約は、当社が契約の締結を承諾する旨のメールがお客様に到達した時に成立します。旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

2. 旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお

申込みの場合、旅行開始日前の当社が指定する期日までにお支払いいただきます。

3. お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

4. 旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ ホテル等の宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。) 及び税・サービス料金
 - ⑤ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

5. 旅行代金に含まれないもの

- 第4項の他は、旅行代金に含まれません。その一部を以下に例示いたします。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) クリーニング代、電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金

- (3) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (4) ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途の小旅行)の料金

6. 取消料について

お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことによりいつでも旅行契約を解除することができます。

旅行契約の解除期日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあっては10日目)に当たる日以降8日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降2日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の30%
旅行開始日の前日に解除するとき	お支払い対象旅行代金の40%
当日(旅行開始前)に解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%
貸切船舶を利用するとき	当該船舶に係る取消料規定による

ご旅行条件は、2025年4月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施  **ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ  **ワールド航空** **検索**
https://www.wastours.jp

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
 **ボンド保証会員**  **旅行業公正取引協議会 会員** 

- ☐ **東京支店 TEL : 03-3501-4111**
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- ☐ **大阪支店 TEL : 06-6343-0111**
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- ☐ **名古屋支店 TEL : 052-252-2110**
名古屋市中区栄3-14-7 RICC O栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

- ☐ **九州支店 TEL : 092-473-0111**
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- ☐ **札幌支店 TEL : 011-232-9111**
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- ☐ **湘南支店 TEL : 0466-27-0111**
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパービル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 (株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号